

まちづくりチャレン ジ入試



入試に至るまでの経緯

出身地

東京都板橋区

今までの経験

私は、高校生のころから板橋区の経済を活性化させたいと考えていました。そして、高校 2 年生のころから区行政に興味を持ち、板橋区の区議会議員のインターンシップに参加しました。その後、行政だけでなく実際のまちづくりを経験したいと思い、地元の神社が主導している「人と杜ときわプロジェクト」に参加しました。

その中で私が企画したプロジェクトを実際に行い、多くの経験を得ました。

志望理由

高校生での経験を通して行政ではなく住民主体のまちづくりについて学びたいと考えようになり、それに一番適したのが現代福祉学部であると思い、志望しました。また、今までの経験を評価してもらえる入試にとても魅力を感じ、本入試を受験しました。

本入試を考えている方へ

本入試では、まちづくりへの熱量が試されます。また、自分の今までの経験と能力が評価される魅力的な入試です。自身のまちづくりに対する思いと展望を存分に活かせれば必ず先生方も応えてくれるはずです。

現代福祉学部はここにしかない授業と、様々な研究分野の先生方がいるので、まちづくりを学ぶ場としてこれ以上の環境はないと思います。ぜひ入学して私たちと一緒に実践的なまちづくりを学びましょう。

現代福祉学部で一緒に
学びませんか？

現代福祉学部で学びたい方へ
<https://www.hosei.ac.jp/gendaifukushi/jukensei/>